

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

平成31年2月22日

| | |
|---------------|--|
| 地区名 | 川中島町 北原区 |
| 事業名 | 北原神楽の保存活動 地域行事への積極的参加 |
| 団体名及び 代表者名 | (団体名) 北原神楽保存会 (代表者名) 会長 上原 祐浩 (連絡先) (026) 286-4823 090-8011-1051 |

■事業概要

| | |
|--|--|
| 神楽屋台提灯 7号丸 文字柄付マ 4張 買入 古くは、お化け提灯状態の神楽提灯を新調買入した。 太鼓ぼろ 特注先細 10組 買入 在庫の少なくなった太鼓のぼろを買入して体験教室の生徒用に | 【総事業費】 129,600円 【補助金額】 125,000円 |
|--|--|

【活動写真】

| | |
|--|---|
| 6/5 古い破れた提灯 (2枚) | 10/6 北原神楽リマ区内一巡、4箇所 神楽(お獅子舞)を披露 (2枚) |
| 8/24 買入した太鼓のバチ (10組) (1枚) | 道中お獅子は子供達が担当 |
| 8/25 新調した提灯 (4張) (1枚) | 10/21 北原区巡航(空船の先導)道中お獅子は子供担当 (3枚) |
| 8/25・2/16 体験教室の練習風景 (他8回) (自前のバチで練習開始) (3枚) | 10/21 フェスティバル21の本会場で子供達特別出演 神楽披露 (3枚) |
| (9/9) 敬老会で神楽(獅子舞)と 小供の太鼓披露 (2枚) | 10/27 ハーモニー夢まつり 栴の須賀で神楽披露 (写真3) |
| | 2/16 体験教室内講式で成果発表 (4枚) |

※資料等ある場合は添付する。

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

春秋の祭りの他、区や地域の行事等で年に8回程神楽を披露しました。体験教室の子供達もその大部分に参加をし、区や地域の皆様方にも練習の成果を発表することができました。例年と同じように活動してきましたが、特に本年度は屋台の提灯が新しく祭りや行事の中で披露することができ、子供達のバチも揃って満足ゆく活動が出来ました。
(教室や祭りの練習以外で年8回活動する神楽保存会は長野市でも少数だと思います。)

■自己評価（該当欄に○）

| | 予定を上回る | 予定どおり | 概ね予定どおり | 予定を下回る |
|-----------------|--|-------|---------|--------|
| 事業の実施 | ○ | | | |
| 事業の効果 | ○ | | | |
| 特記事項 (評価理由等) | 太鼓のバチに余裕が出来、体験教室では自前のバチとして最長6年間の 提灯が破れ食相は感じの屋台が、新しい提灯で見栄えがして活動に | | | |

貸与が可能
になった。

意欲が出た。

■今後の取組予定

体験教室では6年生で卒業するまでに大体の生徒は道中お獅子の太鼓は叩けるようになりますが、笛は大変難しく17年の間に叩けるようになった生徒は10名程です。今後は笛の練習にも力を入れ、太鼓や笛の後継者のタマゴを育て、将来は子供の舞まで教えるのが夢です。笛の練習にはある程度の数の笛が必要です。子供達は祭りや行事の発表の時は、保存会員のように法被を着てやりたいとの声もあります。会員の法被も現有のみで新入会員の分は無い状況です。何れもお金のかかる事ばかりですが、少しずつ実現できるように努力したいと考えて共に、今後も神楽技術の向上を目指し、祭りや地域の行事にも積極的に参加したいと思っています。



神楽座白提灯 4号長



大鼓のバチ 10組

<以下支所で記入>

□事業評価（川中島支所）

[評点は5段階評価：1点～5点（下記参照）]

| | 評価項目 | 評点 | 評価説明 |
|------|---------|----|---|
| 事業効果 | 目的の達成 | 4 | 劣化が激しかった提灯の新調、太鼓のばちの購入により、神楽保存会の活動が充実した。 |
| | 地域等への貢献 | 5 | 北原区では、お祭りが多くあり、お囃子に参加することで、地域文化の継承、発展に寄与している。今年度は8回神楽を披露し、賑わいの創出並びに地域の活性化に貢献している。 |
| | 事業の継続 | 5 | 提灯及びばちの整備により、今後も地区のお祭りに貢献できる。また、子どもを対象とした体験教室では、自前のばちとして最長6年の貸与が可能となり、教室の充実が見込まれる。 |
| | 費用対効果 | 4 | 今回の事業物品の購入は、最小限の費用で実施されており、効果は高いと考えられる。 |
| 総合評価 | | 4 | 北原神楽保存会は、年8回神楽の披露しており、活発に活動している。お囃子に参加することで、地域の活性化に貢献しており、今回の事業物品の整備により、今後も継続した神楽の演奏が期待できる。 |

□支所長コメント

北原神楽保存会は、年8回神楽の披露等の活動をしています。また、平成14年から子どもたちを対象とした体験教室を行っており、活発に活動が行われています。地区の文化の継承や発展に寄与し、地区の活性化に大きく貢献しています。今年度実施した提灯の新調及び太鼓のばちの購入により、今後も神楽が保存され、地区の文化の継承につながるものと考えます。

長野市では、獅子舞フェスティバルの開催等伝統芸能継承事業を進めています。今後も伝統芸能継承のため、地区内での活動が更に発展していくことを期待します。

川中島支所長

○5段階評価基準

- 5 予定を上回る効果があった
- 4 予定どおりの効果があった
- 3 概ね予定どおりの効果があった
- 2 効果は予定を下回った
- 1 ほとんど目的を達成できなかった